

岩見沢市立総合病院

マンツーマン以上のきめ細やかな指導体制



■連絡先

ADDRESS
〒068-8555 岩見沢市9条西7丁目2番地
PHONE
0126-22-1650
担当部署
岩見沢市立総合病院管理課庶務係
E-MAIL
h-syomu@city.iwamizawa.lg.jp
URL
<http://www.iwamizawa-hospital.jp/>



■病院の概要

令和5年12月1日現在

医師数：64人
病床数：484床（一般365床、精神115床、感染4床）
外来患者数：748.5人/日（令和4年度実績）
入院患者数：288.5人/日（令和4年度実績）
待遇：1年目407千円/月 賞与：約634千円
2年目427千円/月 賞与：約1,024千円
宿直手当：81千円/回 日直手当：51千円/回

指導医数	研修医数	救急搬送患者数	手術件数
23人	4人	2430人	2713件

(令和4年度実績) (令和4年度実績)

■初期臨床研修プログラムの一例

1年次は、内科（消化器、呼吸器、循環器）を各8週、救急部門は8週及び救急当直を概ね週1回実施、外科・産婦人科・小児科・精神神経科を必修科目として各4週実施します。

2年次は、当院標榜科の中からの自由選択（北大・札医大にて逆たすきの短期間研修を受講可能）とし、また、協力施設にて4週の地域医療研修を実施します。

1年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	内科				救急部門		外科		小児科	産婦人科	精神科	
2年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	選択科目							地域医療	選択科目			

4月

3月

■指導医からのメッセージ

当院は医師数に比べて症例数が多く、忙しくまた活気にあふれた病院です。研修医の皆さんには指導医のもとで多くの症例を経験していただき、「EBM実践者たれ」をスローガンに医師としての基礎的な素養を高めていくことを研修目標にしています。そのため、上級医師の診療の見学を中心とした「傍観者の研修」ではなく、主治医として実地診療に深く係わり、自ら診療手技も行う「当事者の研修」で、当院を舞台に活躍していただくことを期待しています。

また、研修医の募集定員が3名と少数精鋭であるため、研修カリキュラムを含めて研修医個人の要望・相談に親身に対応することができ、初期研修終了後のキャリアパスについても各個人毎希望にそって援助いたします。



プログラム責任者
上村 明

■研修医からのメッセージ

当院は地域の中核病院で様々な症例が集まる中、研修医の人数が少ない分一人あたりへの指導・手技の密度が高く充実した研修内容になっています。救急当直は月に最大5回行い、1年目は上級医と共にあります。春先は見学することから始まり、徐々に問診・診察・検査・診断・治療プランの提案まで上級医のバックアップの元で学ぶことができます。2年目になると1人でファーストタッチをして、各科当番医へコンサルトするまでの裁量が与えられるため、救急対応だけでなく外来業務で必要なスキルも習得できます。

また、診療科の自由選択枠は48週分ありますが、当院ではこの選択枠をローテートする直前であっても上級医等との相談次第で変更することも可能です。このことは自分の進路を決定する上で非常に重要です。

医局はワンフロアで、各科上級医と顔を合わせる機会が多く気軽に相談できる環境です。まずは一度見学にいらしてください。



現1年目研修医 左から
渡邊亮祐 荒川皓城

■専門研修プログラム（基：基幹施設、連：連携施設）

基	連	領域	基	連	領域	基	連	領域
●		内科	●		眼科			臨床検査
●		小児科	●		耳鼻咽喉科			救急科
		皮膚科	●		泌尿器科			形成外科
●		精神科	●		脳神経外科			リハビリテーション科
●		外科			放射線科			総合診療
●		整形外科	●		麻酔科			
●		産婦人科	●		病理※			

注 関連施設等の場合は、各領域名の後に「※」を付しています。